

「学校教育目標」

めあてをもってたくましく生きる子ども

「小中9年間を見通した目標」

多様性を尊重して協働しつつ自分の道をたくましく切り拓くことができる子どもの育成

「令和5年度重点目標」

子どもも保護者も教職員も 笑顔にあふれ安心して学び 明日も来たくなる学校

子どもの実態

- ・明るく明朗である
- ・体力テストの結果→走力に課題がある。
- ・国語や算数を好きと回答する児童は70%くらいである。
- ・漢字の読み書きの力に課題がある。
- ・困っている人を助けるやさしさがある。
- ・失敗を恐れなくて挑戦するに課題がある。

令和5年度学校経営キーワード

凡事徹底

耳を澄ます

継続は力なり

地域の実態

- ・保護者・地域の教育に対する関心が高く、協力的である

あかるく
さわやかに
大切にしよう
みんなの学校

勉強
大好き

目指す子どもの姿

運動大好き

友達大好き

挑戦
大好き

信頼される学校
安心して
働ける学校
貢献する学校

健康・体力

【体力やチャレンジ精神を育てる】

- ・基本的な生活習慣の確立
- ・外遊びやスポーツの奨励
- ふたつばマラソン大会 なわとび記録会
- ・給食指導の充実

豊かな人間性

【思いやりの心を育てる】

- ・共感的な気風の醸成
- ・挨拶と返事、声かけや寄り添いの重視
- ・集団生活のきまり（場の指導）の徹底
- ・全教育活動による道徳教育

資質・能力の育成

歯みがきタイム

挑戦する力

人を大切にする力

何ができるようになるか

【自ら学ぶ意欲を育てる】

- ・学習指導要領をふまえた教育活動
- ・カリキュラム・マネジメントの確立

何を学ぶか

- ・主体的・対話的で深い学び
- ・特別活動・総合的な学習の時間の質の向上
- ・指導と評価の一体化

やってみたい またやりたい

知りたい 考えたい

何が身に付いたか

- データを生かした指導の改善を図る
- 全国学力・学習状況調査 教研式学力検査
- 学校評価 学校関係者評価
- 保護者アンケート 児童アンケート

どのように学ぶか

- 校内研修テーマ
- 「主体的・対話的で深い学び」の視点による授業改善
- ～学び合う学びの創造を通して～

自分の考えを持つ力

自分を表現する力

実施するために何が必要か

ICT機器環境整備

- いつでも使える
- GIGAスクール

日常授業の充実

- わかる・できる
- 楽しい授業 複式授業

授業のユニバーサルデザイン化

- 上湧別スタンダードの定着
- 合理的配慮

生活リズム改善

- 生活リズムチェックシート
- ⑮家庭学習・読書習慣定着

地域施設

- ⑯地域資源の活用
- ⑰9年間を見通した学習活動

小中連携

- ⑰9年間を見通した学習活動

読書タイム

安全・安心を守る

- ・学習規律の確立
- ・感染症対策の徹底
- ・いじめ・不登校の防止
- ・働き方改革
- ・情報伝達体制の確立
- ・教育相談の充実（メール配信・ホームページ）
- ・避難訓練の充実
- ・不審者情報の発信

地
域

開かれた学校づくり

- ・月1回の学校だよりやホームページの定期更新による情報発信の充実
- ・コミュニティ・スクールによる地域と一体となった教育の実践

学級経営